

多様性を尊重する意識のもと

菅家 桃子

英語文学文化専攻4年
福島県立会津高等学校出身
内定先：日本航空株式会社(客室乗務員)

実践的に英語力を活かせる

CAとして活躍したい

さまざまな人々と直し英語力も活かせるのが客室乗務員

15歳の時、初めての海外の地アメリカでホームステイを経験しました。現地の人たちの温かくパワフルな人柄に魅せられ、英語でコミュニケーションをとる楽しさを知りました。大学でも英語を軸に文学や文化を学び、ゼミではジェンダーや人種など多彩なテーマを研究しました。こうした学びの成果を活かせるフィールドとして考えたのが、多様な文化的背景を持つ人々と直接関われる航空業界の客室乗務職でした。

インターンシップでは自分が働く姿をイメージしてほしい

就職活動ではインターンシップへの参加が良い経験になりました。具体的な業務内容や、社会人が普段意識している点などを直接聞くことができ、そこで働くイメージも広がりました。面接では、「立派なことを言おう」と身構えないこと。自分の経験や考えを、素直に自分の言葉で話すことが重要です。暗記した文章を読むのではなく、会話を楽しむ気持ちで自然体で臨めると、思いも伝わりやすいと思います。

POINT

身だしなみも
大学生のうちから

大学は勉強をするだけの場所ではありません。社会に出る前に、身だしなみや言葉使いのルールも覚えておく必要があります。知性を磨くとともに自分も磨き、大人として振舞える大学生になりましょう。

